

① 主な点検結果の概要

12水系 31 河川 98 箇所で行った点検の結果、のべ 2,350 人が参加した。

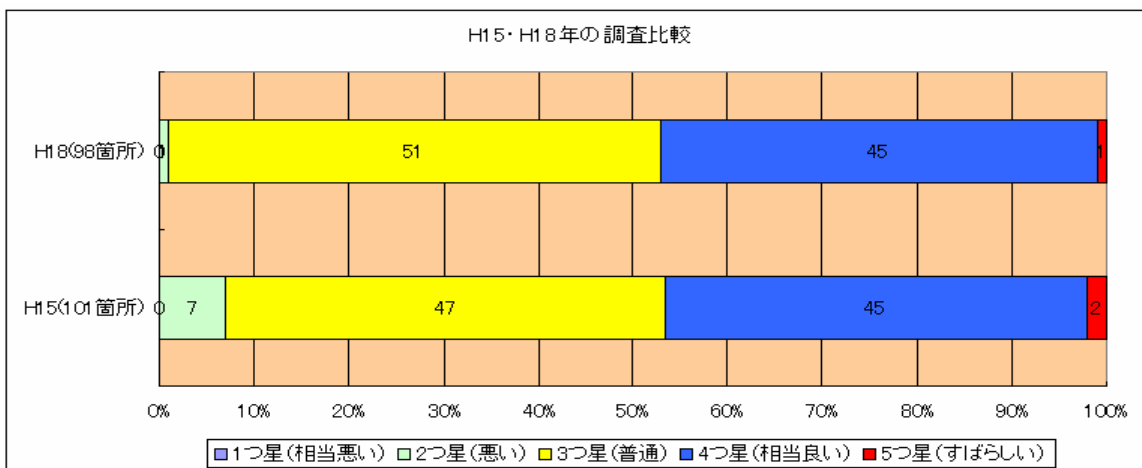
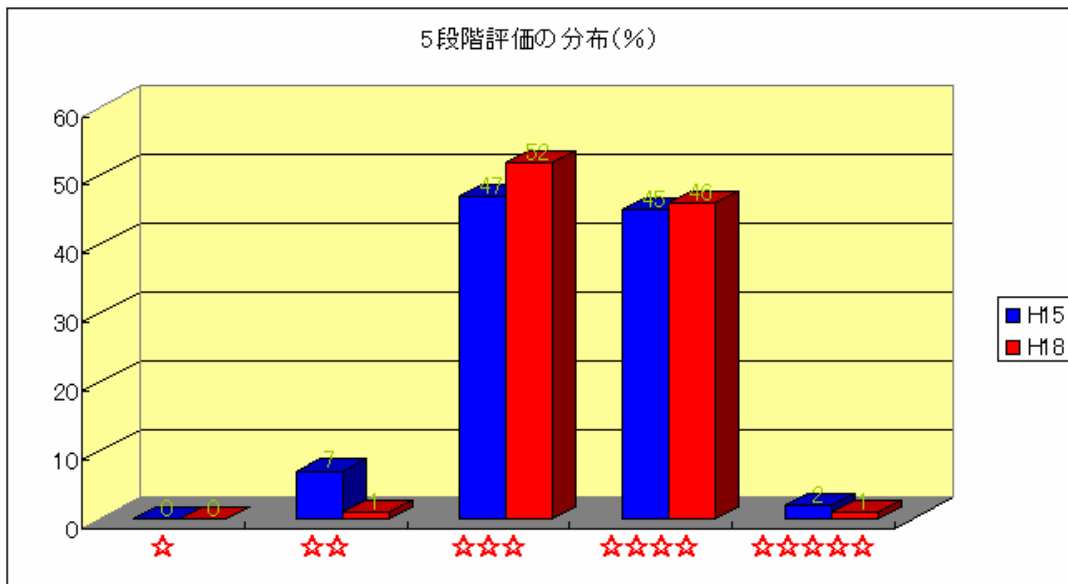
- 東北の 12 水系 31 河川、98 箇所で行った「川の通信簿」による点検を実施し、のべ 2,350 人の参加者がいました。
(参考：全国では 106 水系 230 河川、664 箇所、のべ 14,493 人の参加者)
- 参加者につきましては、各事務所で公募し、実際の河川の現場で行っていただきました。



<点検風景>

評価の結果は、52%が3つ星評価、46%が4つ星評価

- 総合評価を実施した 98 箇所のうち、5つ星評価が 1 箇所 (1%)、4つ星評価が 45 箇所 (46%)、3つ星評価が 51 箇所 (52%)、2つ星評価が 1 箇所 (1%)、1つ星評価が 0 箇所という結果になりました。
前回 (平成 15 年度実施) と比べて、3つ星以上が 94 箇所 (H15) から 97 箇所 (H18) へ 3 箇所増加したことにより、3つ星以上の河川空間の割合は 99%となり、前回の 93%を 6ポイント上回りました。
- 前回と比べて、2つ星が 7 箇所から 1 箇所に減少し、3つ星と 4つ星が増加しており、前回の点検結果を受け、改善効果が現れているものと思われます。
- 逆に前回最高評価ランクである 5つ星が 2 箇所から 1 箇所に減少しており、前回の点検結果より「ゴミ」や「トイレ」、「駐車場」の状態の評価が下がったため、総合評価として 1ランクダウンにつながったと思われます。
- 最高総合評価である 5つ星評価箇所は最上川水系馬見ヶ崎川の馬見ヶ崎河川公園 (山形市大字 釈迦堂地先)、最低総合評価の 2つ星評価箇所は最上川水系須川の須川河川公園 (山形市船町地先) となっています。



《参考資料》

全国では、総合評価を実施した664箇所のうち、5つ星評価が4箇所(0.6%)、4つ星評価が287箇所(43.3%)、3つ星評価が364箇所(54.9%)、2つ星評価が8箇所(1.2%)、1つ星評価が0箇所という結果になっています。

前回(H15)と比べて、1つ星、2つ星が減少し、3つ星と4つ星が増加しており、前回の点検結果を受け、改善効果が現れているものと思われます。

